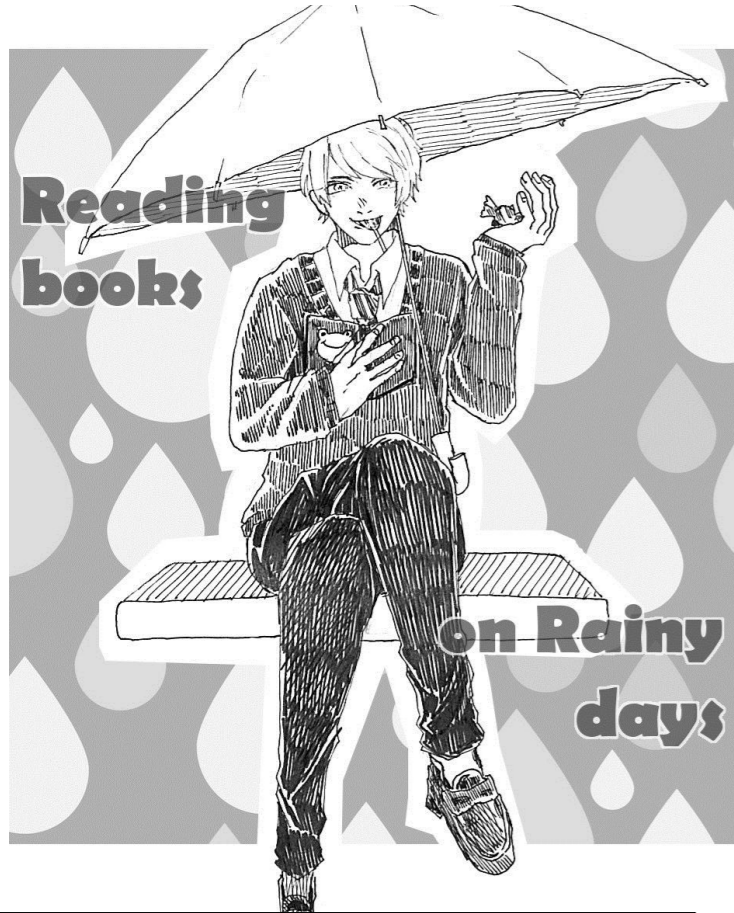


本のむし

配布版 第4号

2017年6月28日発行

編集 図書委員会広報班



こんにちは、図書委員会です。

図書委員会は、今年も定期的に

「配布版 本のむし」を出します。

内容としては、本の紹介や図書室の情報、先生のおすすめ本インタビューなどを予定しています。

これからも頑張って続けていくので、よろしくお願いします！

(記事：渡辺莉子 イラスト：森山華怜)

本の紹介

「異世界落語」

著者 朱雀新吾 913-ス (文庫)

魔族の侵攻により、滅亡の危機を迎えていた世界ターミナルでは、異世界から救世主を召喚することに。「ニンジャ」「サムライ」等、特殊技能を持つ者の中から選ばれたのは「ハナシカ」で…。

前代未聞！落語で異世界を救う現代の噺家と、個性豊かな異世界人たちの話です。簡単な落語の説明も付いているので、あなたも小難しく感じる落語が理解できるようになるかも!?



雨の日ポイントデー！

雨の日は外に出られず、暇な方も多いのではないのでしょうか？

そんな時に、暇を有効活用するために本を読んでみませんか？

図書室では雨の日ポイントデーを今学期から設けます。

そして、景品も変わりました！

缶バッジに加え、押し花のしおり、スケジュールシールなど、さらに豪華に！

これから梅雨も始まり

雨の日も多くなるので、

雨の日にポイントを貯めて、欲しい景品

をGETしてみたいか？



★先生のおすすめ本★

先生方におすすめの本を紹介してもらいました！図書室でぜひ手にとってみてくださいね！(インタビュー担当 古尾谷・坪内・田中)

緒方 哲也 先生 (高2 副担任 英語)

『この世界の片隅に(上・下)』(著 こうの史代 726)がオススメです。戦時中、広島呉市に嫁いだ「すずさん」の日常を描く漫画作品です。この本では、その時代の人々の普通の生活が細かく表現されています。戦時下での生活の知恵がイラストで図解されているので、当時のことが視覚で入ってきて、経験したことが無いことでも手に取るように分かり、

感心しました。昨年映画化されて話題になりましたが、漫画は何度も読み返せるところが魅力です。ぜひ、映画とあわせて漫画も読んでみてください。

(DVDや公式ガイドブックも図書室に入荷する予定です)

私が中高生の頃は、主に人物の伝記や、夏目漱石、芥川龍之介などの文豪の作品を読んでいました。



谷 昌子 先生 (中1 C組 英語)

おすすめ本は『ドーナツ半分は単数形？複数形？』(著 イ・ジョンミン)と『グッドラック』(著 アレックス・ロヴィラ 963/ロ)です。



『ドーナツ半分は単数形？』は私の師匠にすすめられて読んでみた本です。英文法の本ですが、そんなにお堅い文法解説ではないので、読みやすいですよ。英文法のちょっとしたナゾ(本のタイトルの様なことなど。ちなみに答えは複数形！さて、なぜでしょう?)に興味がある人や、英語の勉強を頑張っているけれど努力が実らない、ちょっと行きづまっているような人にオススメです。

『グッドラック』は、ある男が54年ぶりに再会した変わり果てた友人に語り聞かせる物語の本です。私はクローバーが好きなので、表紙のクローバーに惹かれて買いました。人の成功と失敗、幸運についての物語で、時々気持ちがへこんだときに読んでいます。

中高生のころは「ハリーポッター」シリーズや、イギリス文学などのヨーロッパ文学の本をよく読んでいました。

